インボート・ フォーク・ クローンの違い

GitHubでは多くの場合フォークを利用してリポジトリのコピーを作成する





インポート

https://github.com/new/import

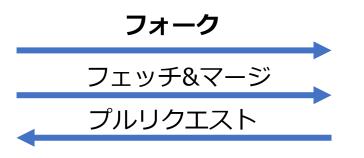




GitHub内、GitHub外のバージョン管理システムからのインポートが可能。 元リポジトリの内容のコピーが作られる。以降のつながりはない。











元リポジトリの「Fork」ボタンを使用。元リポジトリのコピーが作られる。 元リポジトリが更新された場合「フェッチ&マージ」で更新を取り込める。 フォーク先のリポジトリで更新を行った場合、プルリクエストを送信できる。







ローカルリポジトリ

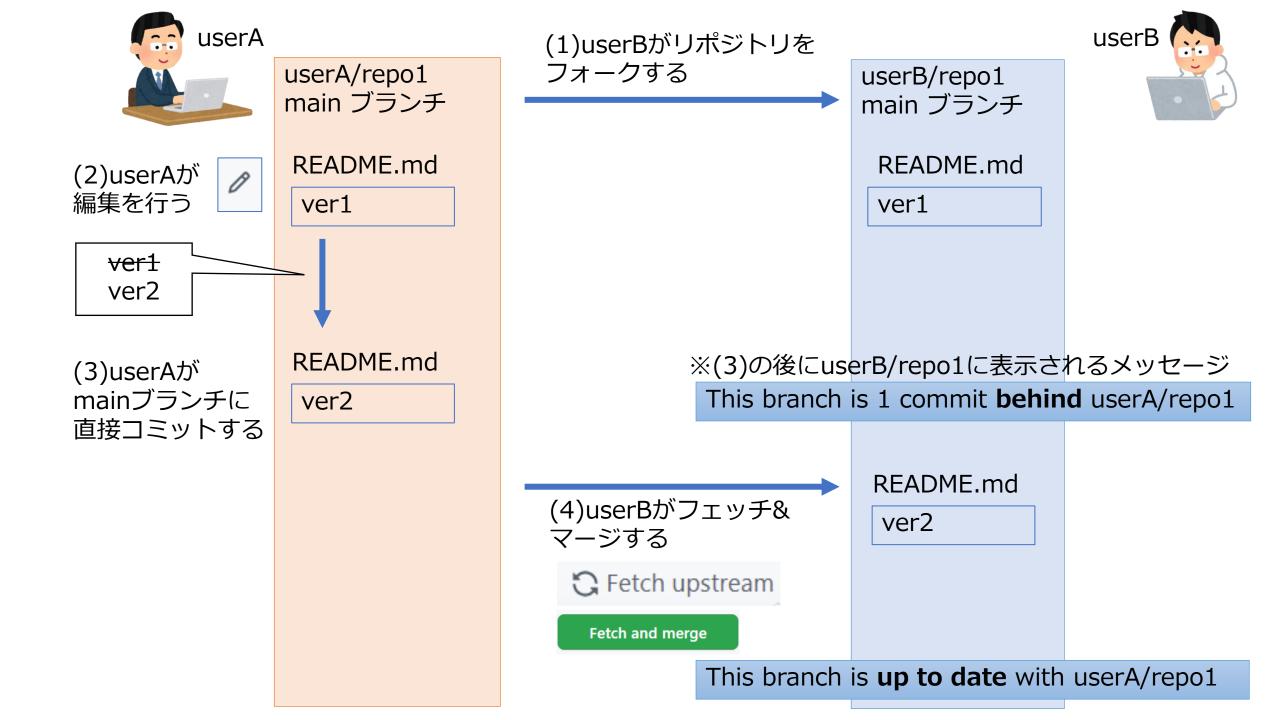
userAの コンピュータ



GitHub上のリポジトリを、GitHub以外のコンピュータにコピーする。 リモート(GitHub)の更新をプルしたり、ローカルの更新をプッシュしたりできる。

フォーク後、 元リポジトリで 更新が行われた場合

フェッチ&マージを実行して元リポジトリの更新を取り込む



フォークしたリポジトリの mainブランチに 更新を行った場合

プルリクエストを作成して元リポジトリへの反映を依頼する。 反映されたら、フェッチ&マージが必要



userA/repo1 main ブランチ

README.md

In Pull requests 1

README.md

ver2

ver1

userB (1)userBがリポジトリを フォークする userB/repo1 main ブランチ README.md (2)userBが ver1 編集を行う ver1 ver2 (3)userBが README.md mainブランチに ver2 直接コミットする This branch is 1 commit ahead of userA/repo1 Contribute Open pull request (3)プルリクエストを作成する Create pull request ※(4)の後にuserB/repo1に表示されるメッセージ This branch is 1 commit **behind** userA/repo1 (5)userBがフェッチ&マージする Fetch and merge This branch is **up to date** with userA/repo1

Merge pull request

Confirm merge

(4)プルリクエストを マージする

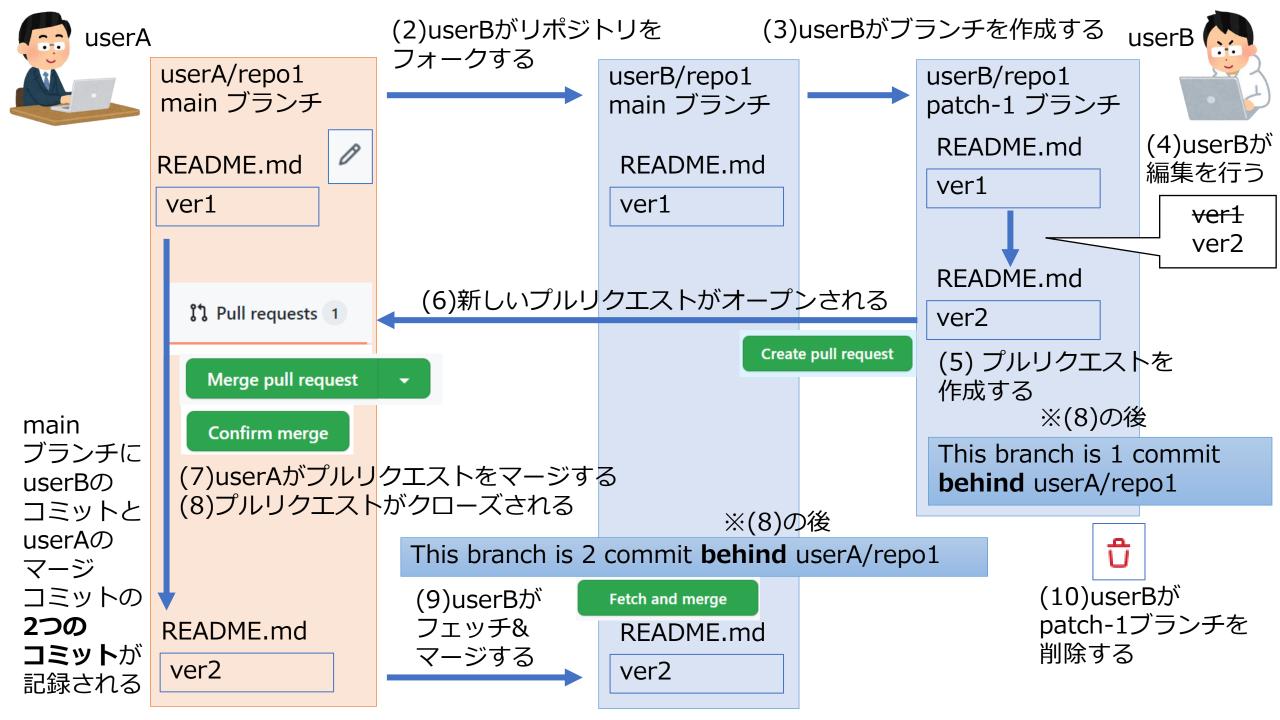
※userBのコミットと、

userAによるマージコミ<mark>ットの</mark>

2つのコミットが記録さ<mark>れる</mark>

フォークしたリポジトリで 新しいブランチを作り 更新を行った場合

プルリクエストを作成して元リポジトリへの反映を依頼する。 反映されたら、フェッチ&マージが必要



フォークしていない リポジトリに 変更を加えた場合

自動的にフォークが行われ、パッチ用のブランチが作成される

